

科目コード/科目名 (Course Code / Course Title)	BX161/産業経済論2 (Industrial Economics 2)		
テーマ/サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	産業構造の変化		
担当者名 (Instructor)	菊池 航(KIKUCHI WATARU)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	ECX2410	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

現実の企業や産業システムは、多様であり、複雑です。そして、企業や産業システムは国によって異なり、1つの国でも時期によって異なることが多いものです。産業経済論2では、近年における産業構造の変化について、日本の事例を中心に学びます。

Actual companies and industrial systems are diverse and complex. In addition, companies and industrial systems differ among countries and they often differ within the same country depending on the time. In Industrial Economics 2, recent changes in the industrial structure will be studied focusing on examples from Japan.

授業の内容(Course Contents)

現代日本における産業構造は、第一次産業と第二次産業の割合が減少する一方、第三次産業の割合が拡大しています。また、第二次産業の中心的な存在である製造業は、生産した製品に対してサービスを付加したビジネスを行う傾向を強めています。本講義では、こうした産業構造の変化の実態について、それぞれの産業を代表する企業の経営活動に着目して解説をします。

In the industrial structure of contemporary Japan, the percentage of primary and secondary industries is declining while the percentage of tertiary industries is increasing. In addition, there is a strong trend by manufacturing companies, the core of secondary industries, to engage in businesses that add services to the products they produce. In this lecture, the state of the changes to the industrial structure is explained by looking at the business activities of companies that represent the various industries.

授業計画(Course Schedule)

1. イントロダクション: 産業構造の変化の概観
2. 産業経済への視点: グローバル・コモディティチェーンからグローバル・バリューチェーンへ
3. 産業経済への視点: 「大いなる収斂」とグローバル・バリューチェーン
4. 産業経済への視点: 企業成長と国際化
5. 東アジア優位産業: 概観, 液晶
6. 東アジア優位産業: スマートフォン, デジタルカメラ
7. 東アジア優位産業: オートバイ, アパレル
8. 東アジア優位産業: 工作機械
9. 東アジア優位産業: 自動車
10. ラグジュアリー産業: 腕時計, バッグ
11. コンテンツ産業: ゲーム, 映画
12. サービス産業: アプリ
13. プラットフォームビジネス: GAFA
14. 総括: 産業構造の変化, 現状

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

毎回の講義内容に関するスライドを Blackboard 等で公開する予定です。それを使って予習や復習をしてください。また、毎回の講義内容は、それ以前の講義内容とも密接につながる内容になりますので、受講前にこれまでの講義内容を復習してください。

成績評価方法・基準(Evaluation)

筆記試験(Written Exam)(60%)/授業内複数回の課題(40%)

テキスト(Textbooks)

1. 塩地洋・田中彰編、2020、『東アジア優位産業: 多元化する国際生産ネットワーク』、中央経済社 (ISBN:9784502335112)

参考文献(Readings)

1. 名和隆央、2015、『グローバル価値連鎖の統治構造』、立教経済学研究
2. ジャン=ノエル カプフェレ、2011、『ラグジュアリー戦略』、東洋経済新報社 (ISBN:4492556826)

3. 河島伸子、2020、『コンテンツ産業論』、ミネルヴァ書房 (ISBN:4623088499)
そのほか、各回の講義で提示します。

その他(HP等)(Others(e.g.HP))

授業は、パワーポイントを使用した講義形式で、映像資料も活用します。

注意事項(Notice)